

こんにちは。1年生副担任のK先生です。まだ学校が始まらず、みなさんに会えない日が続く中で、ホームページでみなさんに向けて何かを書くことは、先生の楽しみだったりします。

今日は、あいさつについて少し考えてみました。みなさんは、あいさつと聞いて何を思い浮かべますか？「おはよう」や「こんにちは」などが浮かぶと思います。実は、先生は学生時代、野球部に入っていたのですが、顧問の先生にはロウるさく、「あいさつができる人間になりなさい」と言われていたのをよく覚えています。当時は、あいさつってそんなに大事なのかな、と思っていましたが、大人になった今では、あいさつの大切さを毎日のように感じます。

前回の課題配布日、先生は昇降口に立ってみなさんを出迎えていました。久しぶりにみんなにあうので、楽しみと不安な気持ちがありました。多くの子は、先生が驚くぐらい大きな声であいさつしてくれました。同時に、とてもうれしい気持ちになりました。あいさつぐらいで、と思う人もいるかもしれませんが、本当にうれしかったんです。みなさんも学校に来て、いろいろな先生からあいさつをされたと思います。どんな気持ちになりましたか？いやな気持ちになった人はいないんじゃないかと思っています。

あいさつは、コミュニケーションの第一歩です。気持ちの良いあいさつから始めるコミュニケーションが、気持ちの良いコミュニケーションにつながるのかなと思います。自分も相手もよい気持ちになれるあいさつは誰にでもできます。まずは、あいさつをしてみることから始めてみるといいですね。そして、次回の課題配布日、学校が再開した後も、みなさんの元気なあいさつが聞けることを楽しみにしています。